

様式C（介護ロボット等モニター調査事業 要望書）

令和 6 年 7 月 7 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（要望者）  
〒103-0023  
住所  
東京都中央区日本橋本町1-6-5  
事業者名 株式会社ツカモトコーポレーション  
担当者所属 新規担当 ソリューションDIV  
担当者名 渡邊 浩平  
電話番号 03-3279-6847  
電子メールアドレス ko-watanabe@tsukamoto.co.jp

### 介護ロボット等モニター調査事業 要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援・広報等一式の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して要望します。

#### 記

1. 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）  
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。  
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご注意ください。

## 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書

## 1. 申請者（企業）の概要等

企業名	株式会社ツカモトコーポレーション	
担当者名	渡邊浩平	
担当者連絡先	住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5
	電話	03-3279-6847
	電子メールアドレス	Ko-watanabe@tsukamoto.co.jp
主たる業種	卸売業	
主要な製品	アパレル・アメニティ製品、企業ユニホーム、美容・健康・生活家電	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他の希望		

## 2. 試用介護機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	非接触型おむつセンサー AlgoDetect(アルゴディテクト)
機器の概要 (写真を添付すること)	<u>想定する使用者、使用場面</u> <b>要介護度の高い入居者(ご自身による体の動作がほぼない方)で、</b> ・おむつ介助業務が夜間複数回必要な場合 ・排泄リズムの把握を必要とする場合 ・排泄・排尿が発生したタイムリーなタイミングでの交換ケアを実施したい場合等
	<u>機能と使用方法、有用性</u> 【機能と使用方法】 入居者の体やおむつに取り付けるタイプではない、A3サイズ大のシート型センサーをマットレスの上の入居者のお尻が来る位置に設置し、おむつの中に排泄もしくは排尿があったことを検知して、スマートフォンやPCアプリ画面に通知をする機能を持ちます。 センサーデータの通信にご施設内のWi-Fiが必須となります。 おむつ交換後、入居者を入床介助した後に、リモコンのリセットボタンを押しセンサーをスタ

ンバイ状態にする必要があります。スタンバイ状態からおむつの中の水分量の変化が発生したことを検知し通知をします。

【有用性】

- ・複数回のおむつ確認業務を実施されている場合の、空振りや不要なおむつ確認による入居者の睡眠の妨げの削減
- ・弄便行為などの排泄介助に課題のあるご利用者への、排泄・排尿検知時にタイムリーに訪室することによる課題の発生リスクの軽減
- ・入居者の見えづらい排泄・排尿パターンの把握に有用と考えております。



類似する機器との相違

- ・入居者の体やおむつに取り付けるタイプではなく、ベッドマットレス上に設置する非接触型センサーであること。
- ・排泄もしくは排尿のどちらかがあったことを検知してお知らせする機能であること。
- ・センサー側で検知感度レベルの調整が10段階で設定変更できること。



当該機器と介護業務との関連性

- ・複数回のおむつ確認業務を実施されている場合の、空振りやその際のおむつ確認による睡眠の妨げの削減
- ・弄便行為などの排泄介助に課題のあるご利用者への、排泄・排尿検知時にタイムリーに訪室することによる課題の発生リスクの軽減
- ・ご利用者の排泄・排尿パターンの把握と睡眠リズムデータから夜間のおむつ介助時刻の見直しや業務軽減につなげられること。



現在の開発状況と課題	<p>機器に関するリスクアセスメント（性能安全と利用安全の確保対策）</p> <p>※アセスメント結果を添付して下さい。</p> <p>・アダプタ:◇PSE認証品</p>
	<p>社内や社外モニター調査の実績</p> <p>※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。</p>
	<p>開発に関する当面の課題</p> <p>・介護現場での使用環境下における実際の入居者に対しての、センシング精度の有効性の検証と今後改修すべき課題点の抽出</p> <p>・介護スタッフ様からの有効的に使用できる入居者特徴に関する情報取得</p>

### 3. モニター調査の概要

1. 調査のねらい	<p>非接触おむつセンサーアルゴディテクトを活用することで、夜間のおむつ介助業務軽減やご利用者の睡眠の質の向上に寄与できるかを調査する。</p>
2. 調査概要	<p>1) 調査対象：</p> <p>【ご利用者】</p> <p>●<u>要介護度の高い入居者(ご自身による体の動作がほぼない方)</u>で、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつ介助業務が夜間複数回必要な場合</li> <li>・排泄リズムの把握を必要とする場合</li> <li>・排泄・排尿が発生したタイムリーなタイミングでの交換ケアを実施したい場合</li> </ul> <p>【介護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間見守り業務やおむつ交換業務を効率化して精神的、肉体的負担の軽減をしたい施設</li> <li>・ご利用者様のデータをご利用者様のケアへ活用したい施設</li> </ul> <p>2) 調査したい場面、場所：</p> <p>調査対象1)のご利用者ベッド上にセンサーを設置 夜間複数日での、センサーの検知結果とおむつ介助記録との付け合わせによる調査協力をいただける介護施設様</p> <p>3) 調査期間（日数）：</p> <p>入居者1名に対して2週間～1か月程度</p> <p>4) 機器の台数：</p> <p>2台迄</p>

### 4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP9～10を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注) 5つの項目全てを行う必要はありません。(実施しない項目は「特になし」としてください。)

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスを行います。

<p>1. 利用対象者の適用範囲に関すること</p>	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】  モニター期間終了後に、現場スタッフ様へのアンケートもしくは、ヒアリングを想定</p>
<p>2. 利用環境の条件に関すること</p>	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】  モニター期間終了後に、現場スタッフ様へのアンケートもしくは、ヒアリングを想定</p>
<p>3. 機器の利用効果に関すること</p>	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input checked="" type="checkbox"/>その他：</p> <p>【取得指標】</p> <p>i 被介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上）  <input type="checkbox"/>要介護度 <input type="checkbox"/>ADL <input type="checkbox"/>IADL <input type="checkbox"/>LSA <input type="checkbox"/>日常生活時間 <input type="checkbox"/>QOL  <input checked="" type="checkbox"/>その他（睡眠データを取得予定）</p> <p>ii 介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上）  <input type="checkbox"/>腰痛等の有無 <input type="checkbox"/>介護負担指標 <input type="checkbox"/>ストレス指標 <input type="checkbox"/>生体情報  <input checked="" type="checkbox"/>その他（センサーへの評価および業務負担感の変化をア質問紙にて集計）</p> <p>iii 介護サービス提供全体の流れ  <input type="checkbox"/>プロセス全体の時間 <input type="checkbox"/>人員構成 <input type="checkbox"/>職務タイムスタディ法  <input checked="" type="checkbox"/>その他（施設の排泄ケア記録と、センサーの通知記録の正誤チェック）</p> <p>【想定する調査方法】</p> <p>1. 排泄ケア記録と、センサーの通知時の記録の付け合わせによる、精度と通知の有効性を検証する</p> <p>2. 施設との相談の上、排泄介助時刻の検討や変更オペレーションを一定期間実施した際の、スタッフ様のセンサーへの評価や業務負担感の変化をアンケートにより収集  被介護者においては、オペレーション変更前後の睡眠データ変化を比較することを想定。</p> <p>※1. は調査必須項目  2. はご施設および時間との調整のうえ実施したい項目です。</p>
<p>4. 機器の使い勝手に関すること</p>	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】  モニター期間終了後に、現場スタッフ様へのアンケートもしくは、ヒアリングを想定</p>

<p>5. 介護現場での利用の継続性に関すること</p>	<p>【調査手法】  <input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】  モニター期間終了後に、現場スタッフ様へのアンケートもしくは、ヒアリングを想定</p>
<p>6. その他</p>	<p>・センサーによる効果を実証するうえで、既存の介助オペレーションをモニター調査期間において変更する必要がある可能性が考えられます。既存のおむつ介助オペレーションの一時的な変更や業務増に対してご理解の上、ご協力体制をとっていただけるご施設様との調査協力を希望いたします。</p>

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

## 会社概要



甲府で創業、明治5年に日本橋の地に本社を開設し、創業からは210有余年となりました。ライフスタイル提案型の企業として社会認知度と企業価値を高めることに尽力し、日本の消費生活を高めて行くことを、経営の基本方針としています。

**事業内容** ユニフォーム、アパレル、生活関連商品、和装等の企画・製造・販売

**設立** 1920年1月

**代表者** 代表取締役社長 百瀬 二郎

**資本金** 28億2,984万円

**売上高** 156億5,800万円 / 2022.3.31 現在

**従業員数** 236名(連結) / 2022.3.31 現在

**所在地** 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5 ツカモトビル  
電話 03-3279-1330 FAX 03-3279-4261

**ホームページ** <https://www.tsukamoto.co.jp/>

1812年 江戸時代より繊維事業を中心に展開。創業210年の時代の変遷の中、ホームファニッシング事業や健康・ライフスタイル事業へ展開しております。近江商人の「三方良し」の精神を継承しつつ、2020年10月より新規事業を立ち上げるための組織再編に伴い、『ソリューションDIV』として新たなサービスをスタートいたしました。健康と生活を彩るサービス提供という企業理念のもと、介護業界従事者様や、介護サービスを受けられる方々の応援となるべく、介護用見守りセンサーAlgoSleep(アルゴスリープ)をはじめ、200年の歴史の中で培った商社機能を活かした介護業界様へのサービス提案を行っております。

